

第1章

施策No.

1-3

商業の振興

▼政策目標

1 活力あふれる産業が展開するうわじま

▼施策

1-1 農林業の振興

1-2 水産業の振興

1-3 商業の振興

1-4 工業の振興と新産業の開発

1-5 観光の振興

1-6 雇用対策と勤労者福祉の充実

▼施策の内容

1-3-1 商工団体の充実強化

P85

▼主要事業

商工会合併推進事業

1-3-2 商業経営の近代化

P85

空き店舗対策事業

1-3-3 中小企業の体質強化

P85

中小企業振興資金融資制度

1-3-4 市街地再生やまちづくりに向けた組織づくり

P85

まちづくりの主体となる組織・リーダー育成事業

1-3-5 サービス産業の振興

P86

商店街におけるコミュニティ・ビジネス事業



3 商業の振興

施策の方針

広域的な商業中心地としての機能の維持・強化を図るため、商工会議所等関係機関・団体と連携し、商店街の活性化、中心市街地の再生に向けた取り組みを推進します。

現状と課題

近年、車社会の発展や大規模店舗の郊外進出により、郊外や近隣都市へ消費が流出し、全国的に既存商店街や中心市街地の空洞化が深刻化しており、その活性化が大きな課題となっています。

本市は、古くから商業が盛んであり、市内はもとより北宇和郡や南宇和郡、高知県西北部までを商圏とする広域的な商業中心地として発展してきました。現在、市内には、宇和島地区中心部における7商店街をはじめ、合計12にのぼる商店街が形成されています。

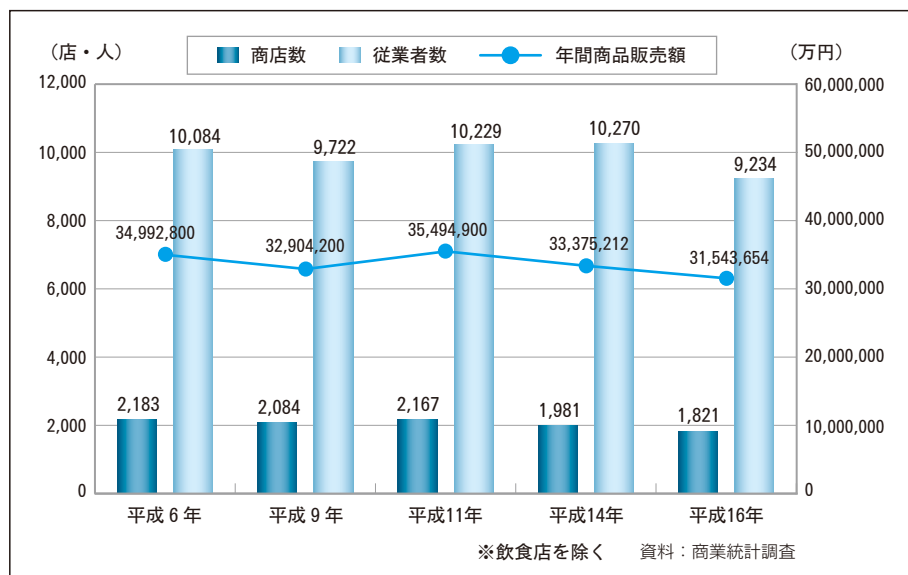
しかし、高速自動車道の整備等により、松山市等へ消費が流出しているほか、郊外の国道沿いや宇和島道路付近へ進出した大規模店舗やロードサイド店、コンビニエンスストア等への消費の流出が進み、市内商店街は閉店やシャッター街化が目立つなど厳しい状況にあります。

このような中、本市では、商店街の衰退に歯止めをかけるべく、空き店舗活用事業や中小企業振興資金融資制度等によって商業活性化を図ってきました。

今後も、これらの事業を継続・進展させるとともに、四国西南地域の中核都市としての地域特性を生かすための事業を展開し、商業振興を図ることが急務の課題となっています。

このため、商工会議所や商工会、各組合と連携して地域資源を生かした特産品の開発や市街地活性化を目指すまちづくり会社の育成などを検討・推進していく必要があります。また、商店街が抱える後継者不足や来街者の減少、空き店舗の増加などの問題を解決するため、商業者の育成や個性ある商店の形成を支援していくことが必要です。

● 商店数・従業者数・年間商品販売額の推移 ●



● 施策の内容

1-3-1 商工団体の充実強化

商工会議所、商工会、各組合など商工団体の充実強化を促進し、商工業の活性化に向けた各種活動の活発化を促します。

主要事業

商工会合併推進事業

1-3-2 商業経営の近代化

商工会議所等関係機関・団体との連携のもと、経営革新や後継者の育成、空き店舗対策、地域密着型サービスの展開、農林水産業や観光と連携した特産品の開発・販売など、近代的・魅力的な商業活動を促進します。特に、空き店舗を利用し、来街者のニーズにあった施設を運営するなど、商店街のにぎわいを再生するための自助努力を支援します。

主要事業

空き店舗対策事業

1-3-3 中小企業の体質強化

中小企業の経営の安定化、経営体質の強化に向け、各種融資制度の運用を図ります。

主要事業

中小企業振興資金融資制度

1-3-4 市街地再生やまちづくりに向けた組織づくり

中心市街地活性化基本計画に基づく中心市街地及び商店街の再生を見据え、その中心となるまちづくり会社の設立を目標に、商業者リーダーの育成や組織づくりを図ります。

主要事業

まちづくりの主体となる組織・リーダー育成事業



1-3-5 サービス産業の振興

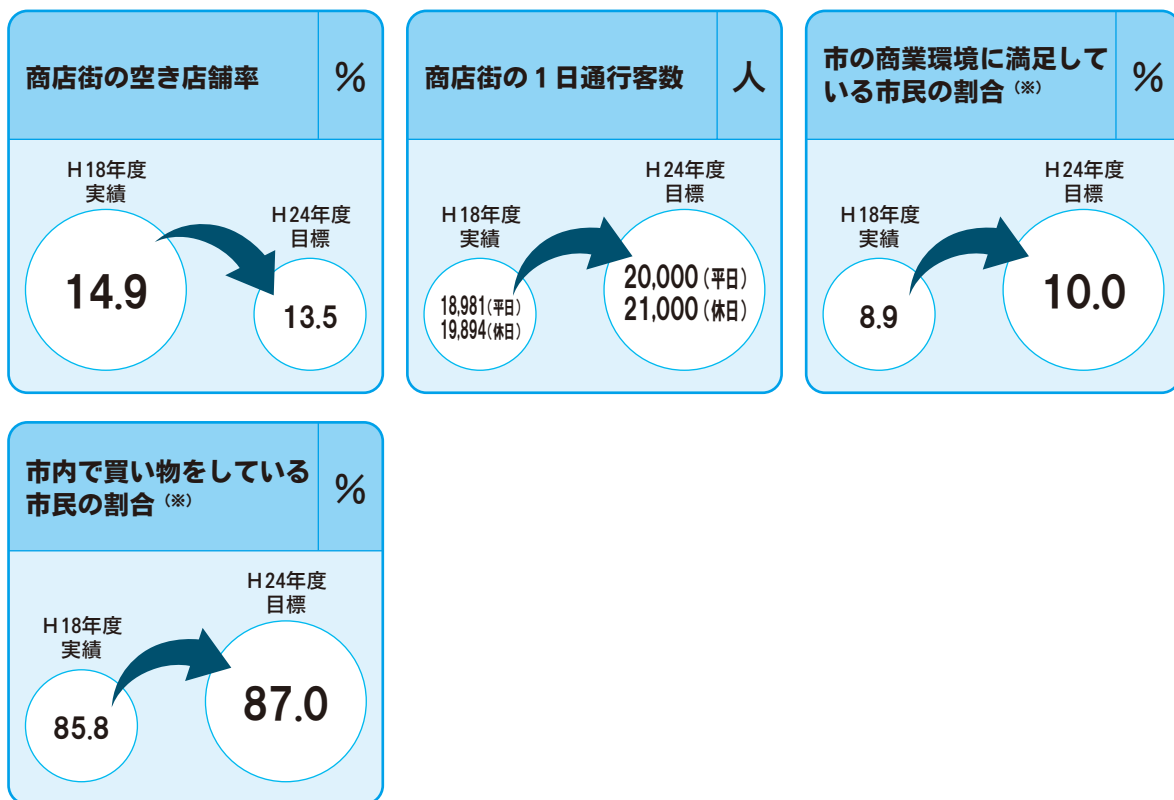
**最重点
プログラム③**

関係機関・団体との連携のもと、少子高齢化に対応した福祉・介護サービスをはじめ、地域ニーズに対応した多様なサービス産業の育成に努めます。

主要事業

商店街におけるコミュニティ・ビジネス事業

● 成果指標



注) (※) の市民の割合(実績)は、平成18年6月に行った住民アンケート調査の結果による。